

はと
みね
鳩の峯

2007年(平成19年)12月15日

第6号



唐
芋

天草の気象諺に「ツワん花ん咲いたけん唐芋ば掘つてよか」と、ツワの開花によつて季節の移りを判断し、十一月頃になると待ちかねたように一斉に唐芋掘りが始まつております。芋が十分生育してなく早掘りすることを「けしね掘り」と言つております。芥子粒のように小さいという形容だと思います。たしかに小粒ですが、甘味こそ少ないが独特の風味がある新唐芋の味は格別です。

昔から天草の人々の暮らしは、水田作物である米は年貢米として取立てられ、自からの生活に必要な食物は畑に栽培する麦や、唐芋によつて賄われてきました。飢きん救荒の作物として、人々の飢えを救つたのも唐芋です。

戦時下の天草では、至る処の畑、あるいは山を切り開き、また小学校の運動場まで耕やして、唐芋畑になつた時代もありました。芋は長期保存食として加工して作る、茹でゴッパがあり、白ゴッパは、アルコールの原料や、だんごの粉になります。唐芋はまさに豊かな粗食だつたのです。

初の高浜地区敬老会

9月17日

四四〇名と敬老会の場での世代間の交流を深める良い機会になりました。

10月7日(日)第37回高浜地区体育祭が総合グラウンドで開催されました。当日は、雨模様の天候で大会も危ぶまれていましたが、昼頃には、日差しが射して、暑い中での競技が行われました。体育祭(運動会)と言えば昔は、人口も多く出場者応援する人も多くて賑わっていましたが現在は、とにかく若い人が少ない、そのうえ日程が他の行事と重なり、欠場もあり、今年も各地区の体育委員・関係者は選手探しに、苦労していました。

9月17日、勤労者体育館において平成19年度高浜地区敬老会が開催され敬老者(70歳以上)199名に出席していただきました。式典では来賓の方々の祝辞をはじめ、金婚を迎えた、宮本新平さん・満子さんご夫妻、山下實さん・ヤツエさんご夫妻、小林壽さん・八榮子さんご夫妻、山崎輝彦さん・喜代さんご夫妻への表彰状の伝達などがありました。

演芸の部では天草西高太鼓を皮切りに、高浜保育所園児による遊戯・合唱や高浜小学校児童による童話発表など多くの方々に出演いただき、盛りあげていただきました。この場をお借りしお礼申し上げます。

またボランティアでの会場設営やおにぎり作りに地区皆様に協力をいただき、総参加者は五十名の方々

陶芸と芸能の舞台



陶芸まつり初日の夕暮れに上田本家庭園にて西高太鼓、西海荒波太鼓の芸能が行われました。この企画は、西海荒波太鼓の大脇文穂さんが以前より文化遺産である本家庭の庭でライトアップの中演奏・発表披露したいとの試みから実現されました。

夕闇に築約二百年の歳月が経つた屋敷と庭石に置かれた陶芸品がライトアップされ幽玄な中、和太鼓の勇壮な音色に見物にこられた約

十月五日(金)上田陶石の

陶芸まつり初日の夕暮れに上田本家庭園にて西高太鼓、西海荒波太鼓の芸能が行われました。この企画は、西海荒波太鼓の大脇文穂さんが以前より文化遺産である本家庭の庭でライトアップの中演奏・発表披露したいとの試みから実現されました。

夕闇に築約二百年の歳月が経つた屋敷と庭石に置かれた陶芸品がライトアップされ幽玄な中、和太鼓の勇壮な音色に見物にこられた約

五十名の方々

には感動のため息と拍手がわきました。

その後(上田陶石の)田中さん

より上田家の歴史話し等も

あり陶芸まつりにふさわしい催しがありました。



体育祭に思う

今年は体育祭を盛り上げたいと、まず選手と観客の至近距離を考え二百mのトラックを百五十mに縮めました。さらに最後に楽しみがありました。抽選番号付プログラムで高浜焼きが当たるよう工夫された事は大変好評でした。

大会成績は 優勝 大庵・皿山

3位 白木
2位 元向・内峰

秋葉神社 五十八年振りに改築

秋葉神社は百二十年前に現在の地に鎮座され昭和二十四年に一回目が改築され今回五十八年振りに二回目の改築と成りました。改築資金は地区の方々はもちろんですが今回出郷の方にも秋葉神社の寄付にご理解を頂き新築出来たという話でした。十月二十日には新築落成式が追祭りを兼ね神社のしめ縄作りや掃除、神主によるお祓いなどの神事を済ませた後、神社の前庭で区民一同が集い祝いの宴が賑やかに行われました。



芋掘り (表紙写真)

黄色のつわぶきの花が咲き、十一月十日堀切交差点付近の畑で、こども達と振興会のみんなで、賑やかにから芋掘りがありました。から芋栽培は、振興会で「みんな元気に高浜づくり」の活動として計画され、梅雨の六月十四日植え付け夏には草取りツラおこしなどに取り組みました。

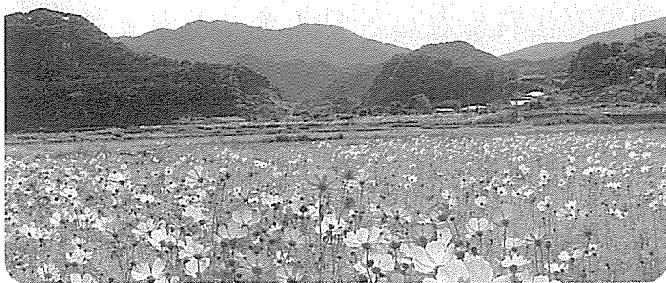
掘り出されたから芋は、アメリカ・キントキ・ニンジン・ムラサキと種類、形、色、大きさいろいろでコンテナ15箱の収穫がありました。収穫された芋は保育所・小学校・春光苑にも届けられ、大方は来年の春の陶器市のバザーでガネ揚げの材料となります。これまで畑仕事の経験のない私に皆さんのお手伝いはより実践的でした。

作業後、手料理を持ち寄りおつかれ会がありました。早く速次の計画が立てられ、翌日、畑は耕され細長い玉葱の苗が植えられました。

なお、土地(畑)は、上田万寿夫氏のご協力で無償借用させて頂いております。



コスモスロードのメッセージ



秋の収穫を終えた、西校前の田園はコスモスロードで美しい風景です。コスモスは「農地・水・環境保全向上対策」の一環として九月に「高浜小学校児童」と農業に携わる「高浜地区活動組織」のみなさんで種まきが行われました。

近年過疎化や高齢化が進み農業担い手だけでは、農地などの資源を守れなくなっています。

そこで農林水産省では、平成十九年度から「農地・水・環境保全向上対策」を導入し

ます。そこで農林水産省では、

トナーシップをとつて農村の自然環境や景観などを守るよう呼びかけています。美しい

農家と地域住民と行政がパ

ートナーシップをとつて農村の

自然環境や景観などを守るよ

う呼びかけています。美しい

コスモスロードは、みなさん

の目を楽しませると同時に環

境に対する関心が高まるこ

と願いとしています。

なあ、土地(畑)は、上田万

寿夫氏のご協力で無償借用さ

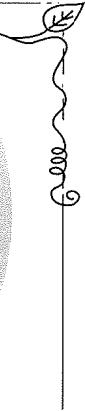
せて頂いております。

なお、土地(畑)は、上田万

寿夫氏のご協力で無償借用さ

せて頂いております。

なあ、土地(畑)は、上田万



温かい善意の「寄付」
ありがとうございます

(香典返し)

敬称は省略させていただきます。

山崎カツ子(松由)中向
秋田兼廣(アキエ)上河内
川原重明(福次郎)元向

寄付金は高浜振興会の活動に有効に活用させていた
心よりご冥福をお祈り
致します

寄付金は高浜振興会の活動に有効に活用させていた
だきました。

行事予定

平成二十年
一月

三日 成人式
七日 おね火

二月 未定

十五日 鳩の峯広報誌

(七号)発行

年末年始の 「家庭ごみ」収集について

◆燃えるごみ

収集地区	年末最後	年明最初
中向・元向・松下・白木・峰平 上河内・宮前・大野・西平 (月・木収集地区)	12/29 (土)	1/4 (金)
諏訪・内野・大庵・皿山 (火・金収集地区)	12/30 (日)	1/5 (土)

※「年末最後」と「年明最初」は、通常の収集曜日とは異なりますのでご注意下さい。

○西天草クリーンセンターへ直接持込まれる方

- ・年末⇒12/30(日) 午前中まで
- ・年始⇒1/4(金)から

※直接持込みの際は、『分別』をされて持ってきて下さい

○収集をしない期間の取扱について

- ・各家庭で保管して下さい。
- ・収集日以外のごみ出しは悪臭など周辺の方々に大変ご迷惑をおかけしますので絶対出さないで下さい。

テレビドラマのロケが高浜で

実際は牛深の深海出身であつたが、高浜の白鶴浜でのロケもあります。白鶴浜でのロケも古い放送は10月28日(日)にテレビ放映されました。地元高浜からは、中向老人会(白桃会)の方々の他にエキストラで多数出演しドラマを盛り上げていました。



昭和年41年2月引退するドラマのドキュメンタリー撮影が9月21日～22日に高浜で行われました。郷土の偉人シリーズ「郷土の偉人シリーズ」で後進の指導をしておりました。千賀の浦親方(春日野部屋)で死去いたしました。成績を残しました。名大関、

マラソンシードン本番です。

天草西校で11月24日口一ドレースがありました。

大江折り返し男子15キロ女子10キロを、全校生徒で走りました。



地域の高校生
フマイト!!

編集後記

今年も過ぎようとしています。高浜の恒例行事も残りわずかとなりました。皆さん、多くの行事に参加したでしょ
うか。私は、秋祭りに参加し、四季を感じ、太鼓おどり・獅子舞・鳥毛振・笛の音伝承していくことの大切さを感じました。又、消防の訓練に参加し高浜地域のため機敏に動いている様子を見ることができ、頼もしく思いました。これから先、この頼もしく強い方達が高浜を守ってくれることでしょう。来年も高浜地区において多くの行事が地域の活性化になることを期待いたします。

今年は四回目の発行を終えようとしています。原稿の収集・話題等を頑張りましたが、読者の皆さんの感想が気になります。二〇〇七年大変お世話になりました。二〇〇八年の輝かしい新春をお迎えくださいますようお祈りいたします。

